

科目名 Course Name	貧困に対する支援 Support against poverty			ナンバリング No.	I3-004		
年次	2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	吉田 志保						
連絡方法	C-Learning で対応。又は福祉棟3階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>貧困は病気や失業など、さまざまな原因で誰もが陥る可能性がある。貧困に至る原因や課題について共感的に理解し、相談援助職として必要な社会資源や支援方法について学ぶ。そのうえで、社会福祉士が果たすべき役割について、自ら考え理解する。</p> <p>テキスト及び視聴覚教材を活用し、講義やアクティブラーニング形式に進める。</p> <p>①貧困に対する支援としての社会資源について、生活保護制度やその他の法制度について学び事例を通して活用することができる。</p> <p>②貧困に対する現状と課題を知り、支援方法について説明できる。</p> <p>③貧困の歴史と貧困観の変遷について理解し、説明できる。</p>						
授業の方法	テキスト及び視聴覚教材を活用し、講義やアクティブラーニング形式に進める。						
学習成果	L01						
	L02	貧困に対する支援としての社会資源について、生活保護制度やその他の法制度について学び事例を通して活用することができる。					
	L03	貧困に対する現状と課題を知り、支援方法について説明できる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書:『貧困に対する支援』最新 社会福祉士養成講座・中央法規 参考書・参考資料:授業の都度指示、資料を配布する。						
履修上の留意点やルール等	<p>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。(演習は 45 分)</p> <p>新聞等により生活保護の動向、ホームレス(路上生活者)の動向を把握しておくこと。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。遅刻・早退・私語・居眠りは 厳禁。</p>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加を評価する。個人ワークを自主的に行い、明確な課題意識をもって授業に臨むことができる。これらを総合的に判断する。		20		
レポート/作品	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。最高評価である S は意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。		20		
発表					
小テスト					
試験	論述、記述式の試験を行い評価する。論述は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられていること。			60	
その他					
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の進め方・留意事項・成績評価等)
	事前・事後学習	生活保護に関する最近のニュースについての新聞記事を調べて集める。【課題1】 第5回授業で提出
2	授業内容	貧困の概念（絶対的貧困、相対的貧困、公的扶助の意義と範囲）
	事前・事後学習	相対的貧困とは何かについて、ワークシートにまとめる。
3	授業内容	貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境(居住、就労)
	事前・事後学習	貧困の状態にある人の生活実態についてレポートにまとめる。
4	授業内容	貧困状態にある人を取り巻く社会環境(家族・地域の変化、格差の拡大)
	事前・事後学習	格差社会の現状について調べレポートをまとめる。
5	授業内容	貧困の歴史① 救貧制度(日本と諸外国)
	事前・事後学習	日本の公的扶助の歴史について、ワークシートにまとめる。
6	授業内容	貧困の歴史②子どもの貧困対策の推進に関する法律 「貧困を背負って生きる子ども達」【演習】
	事前・事後学習	子どもの貧困の現状について調べまとめる。
7	授業内容	貧困に対する法制度①生活保護法の原理原則と概要
	事前・事後学習	生活保護法の課題についてワークシートにまとめる。
8	授業内容	貧困に対する法制度②ホームレス対策【視聴覚教材】
	事前・事後学習	DVDを見ての振り返りを記入する。
9	授業内容	貧困に対する法制度③低所得者対策(無料低額宿泊所など)
	事前・事後学習	低所得者対策の種類をレポートにまとめる。
10	授業内容	貧困に対する支援における関係機関と専門職の役割①(国・都道府県・市町村、福祉事務所の役割)【視聴覚教材】
	事前・事後学習	福祉事務所の業務について調べてまとめる。
11	授業内容	貧困に対する支援における関係機関と専門職の役割②(関連する専門職等の役割)
	事前・事後学習	スクールソーシャルワーカー、保護観察官、保護司について調べまとめる。
12	授業内容	生活保護制度の現状① 罰則(不正受給)【視聴覚教材】
	事前・事後学習	視聴覚教材を見ての感想をまとめる。
13	授業内容	生活保護制度の現状② 罰則(不正受給)【視聴覚教材】
	事前・事後学習	視聴覚教材を見て、不正受給についての自分の考えをレポートにまとめる。
14	授業内容	社会福祉士の役割と貧困に対する支援の実際(多職種連携を含む) ～家計簿を作ってみよう～
	事前・事後学習	貧困支援における社会福祉士の役割についてワークシートにまとめる。
15	授業内容	現代の貧困と生活保護及び低所得対策の課題 授業のまとめ
	事前・事後学習	授業のまとめと振り返りを記入する。